



9 / 30 ・ 10 / 1 第6回古代山城サミット西条大会



自治体首長会議



楠河小学校の児童による学習発表

県内唯一の古代山城である国史跡「永納山城跡」と同時代の山城を有する自治体が一堂に会する「第6回古代山城サミット西条大会」を2日間にわたって開催。1日目は、永納山城跡の現地見学と、中央公民館で関係自治体の首長による会議を行いました。船による海上からの見学では、現在、環境整備を重点的に実施している永納山城跡南東部の城壁ラインを確認できました。2日目は、総合文化会館に市内外から800人を超える方々が集まり、前日の会議の報告や楠河小学校6年生の学習発表、シンポジウム、伝統芸能披露などが行われました。

9 / 14 全国大会を前に飛躍誓う



合唱およびスポーツ（陸上競技、山岳競技、野球、バドミントン）で活躍し、県代表や県選抜選手となった市内中学生が、9月から10月に開催の各種全国大会を前に市役所を訪問。力強く決意発表を行い、市長からあたたかい激励の言葉がかけられました。

9 / 25 歩いてふれあう五百亀の作品



五百亀ふれあいウォーキングを開催。西条高校・小松高校の生徒もボランティアガイドとして参加し、伊藤五百亀の作品を詳しく説明してくれました。参加者からは、普段気づかなかった作品をゆっくり鑑賞することができてよかったなどの声が聞かれました。

地域福祉にあなたのやさしさを



10月1日から始まった赤い羽根共同募金は、地域福祉活動のための募金です。初日に出発式を行い、市内スーパーマーケットなどで街頭募金が行われ、子どもたちも大きな声で募金を呼びかけました。12月には歳末たすけあい募金も行われます。

9 / 27 迅速で効果的な応急手当を



西消防署で「応急手当競技大会」を開催。迅速で効果的な応急手当の実施を目的に毎年開催しており、市内の事業所や福祉施設など11チームが参加。心肺蘇生法やAEDの使用など、救急隊の到着までに行う応急手当の重要性を再認識してもらう大会となりました。



「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体・えひめ大会開催1年前イベントin西条」を開催。会場となった市庁舎前駐車場には、国体ちょうちんをつけた喜多町・魚屋町・大師町・百軒巷・新地・本町おともの6屋台が集結。三芳祝太鼓の演奏、祭彩華・Danza*rosa（ダンツァ・ローザ）によるダンスが披露された後、東予高校製作のカウントダウンボードをお披露目。いもたきのふるまいや無料ドリンクコーナーなどもあり、大変にぎわいました。

9 / 22 アスリートに学び競技力向上



次世代を担う子どもたちを対象に、新居浜商業高校女子バスケットボール部顧問を務める窪田タ子先生を迎え、バスケットボール教室を開催。77人の次世代を担う子どもたちが参加し、トップアスリートによる指導で、競技力の向上が図られました。

9 / 15 フルコンタクト空手で優勝



8月に京都で開催された「2016極真祭12歳男子50kg以下組手の部」で優勝した近藤虎仁さん（西条東中1年）が市役所を訪問。強豪ぞろいのトーナメントを勝ち抜いた近藤さん。「将来は高校生でも全日本チャンピオンを目指します」と力強く語ってくれました。

9 / 22 給食で地産地消



地元農産物を使った学校給食メニューを市内小・中学生が考える料理コンクールが、四国電力㈱西条営業所で開催されました。書類審査で選ばれた5チームが、料理の腕前を披露しました。入賞作品は、今後の給食メニューとして提供される予定です。

9 / 16 見て！触って！ぶどう収穫体験



西条東中の2年生115人が、丹原もぎたて倶楽部の3カ所の農園で、県の農林業魅力発信事業「見て！触って！感動！」体験研修に参加。完熟ぶどうのおいしさを味わうとともに、実際に農作業を行うことで、1次産業の大切さや収穫の喜びを体験しました。